

夏祭り

【作詩】破矢ジンタ
【作曲】破矢ジンタ

※君がいた夏は
遠くに消えた
空に消えた
打ち上げ花火

君の髪が香りはじけた
浴衣姿がまぶしすぎて
お祭りの夜は胸が騒いだよ
はぐれそうな人ごみの中
はなれないで出しかけた手を
ポケットに入れて握りしめていた

※繰り返し

子供みたい金魚すくい
夢中になつて袖がぬれてる
無邪気な横顔がとても可愛い
君は好きな綿菓子買って
ご機嫌だけど少し向こうに
友だちを見つけて離れて歩いた

※繰り返し

神社の中石段に座り
ボヤミーとした闇の中で
ざわめきが少し遠く聞こえた
線香花火マツチをつけて
色んな話したけれど
好きな事があった

※2回 繰り返し

空に消えた
打ち上げ花火

夏祭り

君がいた夏は
遠い夢の中
空に消えてった
打ち上げ花火

君の髪の毛の香りはじけた
浴衣姿がまぶしすぎて
お祭りの夜は胸が騒いだよ
はぐれそうな人ごみの中
「はなれないで」
出しかけた手を
ポケットに入れて
握りしめていた

夏祭り

君がいた夏は

遠い夢の中

空に消えてった

打ち上げ花火

子供みたい金魚すくいに
夢中になって袖がぬれてる
無邪気な横顔が

とても可愛いくて

君は好きな綿菓子買って
ご機嫌だけど

少し向(むこ)っこに

友だち見つけて

離れて歩いた

夏祭り

君がいた夏は
遠い夢の中
空に消えてった
打ち上げ花火

神社の中石段に座り
ボヤーツとした闇の中で
ざわめきが少し
遠く聞こえた
線香花火マッチをつけて
色んな事話したけれど
好きだった事が
言えなかった

夏祭り

君がいた夏は
遠い夢の中
空に消えてった
打ち上げ花火

君がいた夏は
遠い夢の中
空に消えてった
打ち上げ花火

空に消えてった
打ち上げ花火